

エアークンプレッサー AIR COMPRESSOR

PUMA BPC-10-12 取扱説明書



このたびはエアークンプレッサーをお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

取扱店

株式会社
SHINKO 新興製作所

東京都千代田区神田東松下町11(共伸ビル)
郵便番号101 電話 東京 03(252) 8861(代)

■電動工具ご使用についてのご注意

- 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。100V用のものを間違えて、200V電源に接続して運転しますとモーターの回転が異常に高速となり、機体が破壊するおそれがあり危険です。
コード線が損傷したらすぐ新品と交換することが必要です。
- お使いになる前には、必ずコードや電源プラグを点検してください。コードやプラグをいたんだまま使いますと、やけど・感電・火災などの原因となります。
- 感電防止のため機体の内部には絶対に水を入れないでください。又、使用後水洗はしないでください。
- 工具や付属品は、その能力をこえた過酷な作業をさせないでください。無理な作業は製品の損傷をまねくはかりでなく、危険ですのでさけてください。
- 作業なきちんとした服装でしてください。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと、回転物に巻き込まれるおそれがあり危険です。
- 作業中は保護メガネをご使用ください。目の保護のため、保護メガネが必要です。またおおくの場合、ほこりが多く出る場合は、マスクもつけてください。
- スパナやネジ回しなどの工具類は運転前に必ず本体から取りはずしてください。
取りはずしを忘れずと起動時に飛び、思わぬ事故のもとになり危険です。
- ご使用後は、必ず電源プラグを電源から抜いてください。
と石の交換、掃除、点検などの場合も必ずさし込みプラグを電源から抜いてください。

■このコンプレッサーの取扱説明書の品名の前の○内の数字は部品図を参照して下さい。

■コンプレッサー使用についてのご注意

- 電気について
 - ①コンプレッサーには必ずアースを接続して下さい。
 - ②電源は100Vに接続して下さい。
 - ③雨の中、湿度の極端に高い所、爆発物のあるところでは使用しないで下さい。
- タンクの安全弁について
 - ④⑤安全弁はコンプレッサーを安全にご使用いただくために取付けてありますので、絶対にはずさないで下さい。
(安全弁は調節してありますので、みだりに調節しないで下さい。)
- 圧力スイッチについて
 - ⑥⑦圧力スイッチはコンプレッサーの性能に応じて調整済です。みだりに動かさないで下さい。
 - ⑧圧力スイッチをあまり高い圧力にしますと危険です。
- モーターとコンプレッサーについて
 - ⑨モーターは起動後温度が上昇しますので⑩モーター⑪吐出管、コンプレッサーの外面等には触れないようにして下さい。
- 圧縮空気についてのご注意
 - ⑫コンプレッサーから吐出される空気は少量の一酸化炭素を含有することがありますので呼吸用には使用しないで下さい。
 - ⑬塗装、化学薬品の噴霧には必ずマスク、保護メガネ等をご使用下さい。

■コンプレッサーの構造について

- このコンプレッサーは、ピストンタイプで⑭ピストンが⑮シリンダー内を上下することにより圧縮空気がえられます。
- ピストンが下りるときに⑯吸入弁が開き、⑰吐出弁が閉鎖します。ピストンが上るときに空気を圧縮、⑱吐出弁を通じ、更に⑲チェックバルブを通して圧縮空気は⑳エアータンクに送られます。
- 圧縮空気は⑳エアータンクに貯蔵されて一定の圧力に達するまで使用はできません。
- 吸込み口の㉑エアフィルターは、常に清潔に保持して下さい。汚れがいちぢるしい時は空気量が減少し能率が低下します。

■設置について

- 設置場所は、空気のきれいな平らな堅い地面を選んで設置して下さい。
- 直射日光のあたるところや雨、湿気の多いところはさけて下さい。
- 風通しをよくするため扉、壁面から30～45cm位離して設置して下さい。
- ファン付で空気冷却式の構造になっていますが、きれいな冷い空気を使用しますと使用時間が長くなります。
- コンプレッサーの上・下、周囲には物を置かないで下さい。
- コンプレッサーの出荷時に㉒フィルター保護のためシートがついている時は、取り除いて下さい。
(註、シートがついたまま使用しますと空気が入りません。)

■特 長

- 軽量でコンパクトに設計してありますので作業に合わせて作業場に持運びができます。
- 使用する時は、ゴム脚4ヶで設置して使用し、移動する時は握手を持って少し傾斜をつけますと、キャスターが地面に接し、簡単に移動させることができます。
- 安全弁が取付けてありますので、安心してご使用いただけます。

■用 途

- 作業に応じて先端工具をご使用いただけますと、色々な作業ができます。
- クギうち、ステップ止め、塗装、グリスガン、エアブラシ、サンドブラスト、空気入れ、汚れおとし、薬品の噴霧作業等色々な作業にご使用いただけます。

■仕 様

型 式	BPC-10-12
電 圧	100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	830/860W
回 転 数	1,450/1,720RPM
吐 出 圧 力	8kg/cm ²
最大吐出圧力	10kg/cm ²
出 力	8kw
エアータンク容量	12ℓ
吐 出 口 径	1/4"
重 量	25kg

■コンプレッサーのオイルについて

▼コンプレッサーを使用する前にオイルの量を確認して下さい。

●運転中には絶体注入又は交換はしないで下さい。

●オイルゲージの表示と適量について

① ⑦オイルレベルゲージを左方向に回して抜いて下さい。

② オイルの量が⑦オイルレベルゲージのHとLの間であれば油量は適量です。

③ オイルの量がL以下のときは注入して下さい。

(参考) 使用オイルはSAE20又はSAE30の非溶剤性油をご使用下さい。

●オイルの交換は250時間の運転又は約6ヶ月の使用後は新しいオイルに交換して下さい。

(注) 汚れた場所や塗装に使用の場合は早めに交換して下さい。

■ご使用前のオイル注入について

●②クランクケース内にはテスト用のオイルが入っています。

●ご使用前に②オイル抜きプラグを抜いて中のオイルを出して下さい。

●パッケージ中のオイル缶を取り出し⑦オイルレベルゲージを抜いて注入して下さい。適量は⑦オイルレベルゲージのHとLの間が適当です。

(注) オイルを注入しないで使用する事は絶対しないで下さい。

■オイル抜きについて

●オイルを抜くときは③オイル抜プラグを回して抜いて下さい、オイルは自然に全部抜きとれます。

●③オイル抜プラグを取り付けるときはシリコンボンド、又はテフロンテープを付けて油もれないように取付けて下さい。

■運転開始前のチェックについて

●各部のボルト、ナットが締まっているかどうか確認して下さい。

●オイルを前記の方法でチェックして下さい、⑦オイルレベルゲージがL以下のときはオイルを注入して下さい。

●⑩エアフィルターが汚れているときは新しいものに交換して下さい。

●⑥エアコックの先端にホースを接続するときは空気もれ防止剤をつけてバルブの接続をして下さい。

(注) 接続部に空気もれがあるときは、空気圧はあがりません。

■エアータンクについて

①④エアータンクの圧力があまり高くなると破裂の恐れがありますので②安全弁を取付けてあります。②安全弁を取りはずしたり、調整をかえたりしないで下さい。

②時々、安全弁のリングを引いて安全弁をふかして下さい。もし弁の動きがスムーズに作動しない場合吹出さない場合は新しいものに交換して下さい。

④④エアコンプレッサーの使用について注意事項を守らずに損傷を起した場合は、メーカーとしての保証は致しかねます。

⑤エアコンプレッサーの部品交換は規格品を指定代理店からお求め下さい。

■使用方法

●④エアータンクの③エアコックを開いてタンクの中の空気を抜いて下さい。
(空気圧が④エアータンク内において、増加するのを防止するため)

●電源コードのプラグを電源100Vに差し込んで下さい。

●コンプレッサーを使用する前に無負荷の状態で20分間位、連続運転をして下さい。
(ベアリングやピストンにオイルを給油するため)

●使用するときは③のエアーコックを開けてご使用下さい。

■点検のリスト

●点検前に電源コードのプラグを抜いて下さい。

●エアータンクの圧力を抜いて下さい。

●使用前の点検

①⑦オイルレベルは常に確認をして下さい。

②使用後は④エアータンクの⑥ドレンコックを抜いて、ドレンを抜いて下さい。

①ボルト、ナットの締め付は常に確認して下さい。

●毎週の点検

⑩エアフィルターが汚れているときは、キャップをはずしてエレメントを外し、洗剤で洗って下さい。十分に乾燥させた後、再び取付をして下さい。

●毎月の点検

通常250時間の運転、又は6ヶ月位使用したときはオイルを検査して交換して下さい。

■故障のときのチェックと修理方法

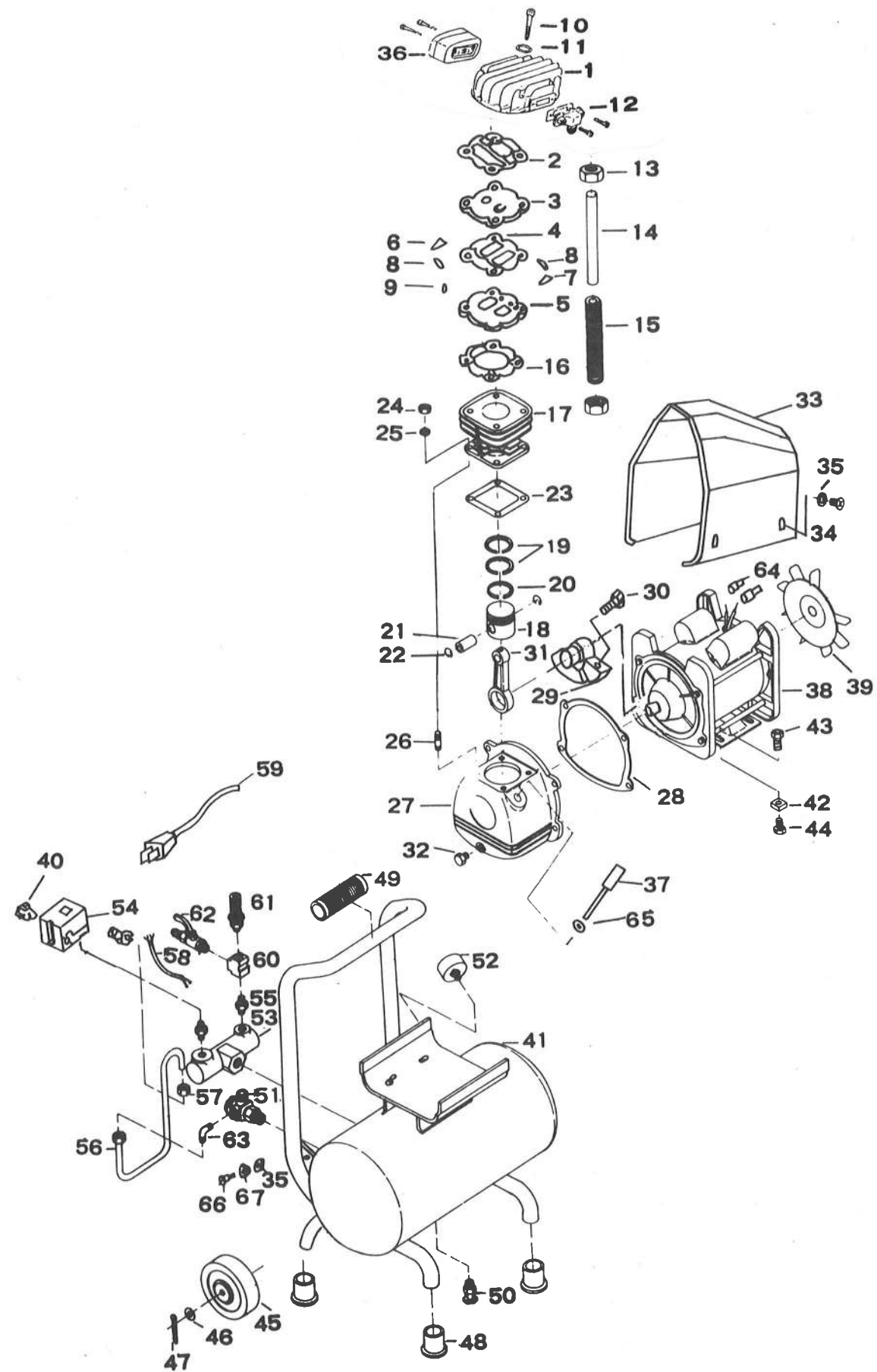
故障	原因	処理方法
機械のスタートがしない場合	①ヒューズ切れ、もしくはブレーカが開いているとき。 ②ケーブルが外れているとき ③モーターのオーバーヒート	①ヒューズ切れを直す。ブレーカをリセットする。 ②ケーブルを正しく継ぐ。 ③しばらく待って自動リセットにする。
圧力が低い場合	①安全弁から空気が漏れているとき ②管ネジがゆるんでいるとき ③エアフィルターの汚れがひどいとき	①安全弁のリングを引いて弁の性能を調べる、弁が悪い時は新しい物と交換する。 ②ネジを堅く締めなおす。 ③フィルターを掃除する。汚れた時は新品と交換する。
安全弁の吹き出し不良の場合	バルブがきかない時	チェックバルブを交換する。弁の再調整をするスイッチがきかない場合は交換する。
エアータンクに油を飲んで居る場合	①間違えた粘度のオイルを使用している時、クランクケース内のオイルが多過ぎる時 ②コンプレッサーがオーバーヒートした時 ③エアフィルターの汚れた時 ピストンリングの磨耗	④オイルを規定通りの非溶剤性SAE20、30に換えて下さい。 ⑤クランクケース内のオイルを適当な量まで抜いて下さい。 ⑥圧力の調整が高過ぎる、低くする。 ⑦フィルターを掃除。もしくは取りかえる。リングを取りかえる。

■エアコンプレッサーの部品の購入について

●交換部品を購入されるときは部品図、部品名表を参照の上、品名、部品番号、販売店にご用命下さい。

●部品購入のときは使用コンプレッサーのモデル番号、消費電力、製造番号、製造年月を同時にお知らせ下さい。

(例) PUMA/BPC-10-12、品番 62、安全弁とご指定下さい。



部 品 名

No	部 品 名		
1	シリンダーヘッド	1001-36	1
2	シリンダーヘッドパッキング	1031-15	1
3	吸入 弁シート	1005-03	1
4	吸入・吐出弁パッキング	1048-05	1
5	吐出弁シート	1022-05	1
6	吸入弁プレート	1004-02	1
7	吐出弁プレート	1023-01	1
8	スプリングプレート	1044-03	2
9	丸状リベット	1027-01	4
10	六角ボルト	3022-25	4
11	スプリングワッシャー	3023-01	4
12	吐出口エルボー	1036-12	1
13	吐出管ナット	1037-02	2
14	吐出管	1039-69	1
15	ラジエーターフィン	1038-01	1
16	バルブシートパッキング	1049-11	1
17	シリンダー	2001-02	1
18	ピストン	2002-02	1
19	コンプレッションリング	2003-02	2
20	オイルリング	2004-02	1
21	ピストンピン	2005-02	1
22	ピストンピンスナップリング	2006-01	2
23	シリンダーパッキン	2007-01	1
24	セットナット	4025-02	4
25	スプリングワッシャー	3023-02	4
26	ダブルヘッドネジ	2011-01	4
27	クランクケース	3001-40	1
28	クランクケースパッキング	3046-04	1
29	クランク	3004-15	1
30	クランクネジ	3022-03	1
31	コッククランクロッド	3015-26	1
32	オイル抜きプラグ	3002-01	1
33	モーターカバー	4028-03	1
34	丸状ボルト	4044-03	4
35	ロックワッシャ	4029-01	4
36	エアフィルター	1033-09	1
37	オイルレベルゲージ	3039-07	1
38	モーター	4027	1
39	ラジエーションファン	3036-04	1
40	ストレンリリーフブッシング	4051-05	2
41	エアータンク	4001-28F	1
42	モーター取付け台	4039-01	
43	モーター取付けボルト	4035-03	4
44	ナット	4024-08	4
45	タンクホイール	4002-05	2
46	プレートワッシャ	4024-01	2
47	割りピン	4004-02	2
48	ゴムキャップ	4033-01	4
49	ハンドカバー	4034-01	1
50	ドレンコック	4005-01	1
51	チェックバルブ	4014-10	1
52	圧力計	4012-20	1
53	エアコックアセンブリー	4015-01	1
54	圧カスイフチ	4016-02	1
55	ニッブル	4009-01	2
56	アンローテングチューブ	1019-08	1
57	アンローテングチューブナット	1037-06	1
58	ケーブル	4053-79	1
59	電気コード	4047-10	1
60	鋼製三方パイプ	4011-01	1
61	安全弁	4006-01	1
62	エアコック	4013-01	1
63	アンローテングエルボー	1017-01	1
64	閉端端子	4023-03	2
65	オイル	3042-01	1
66	丸状ホルト	4044-24	1
67	プレートワッシャ	4024-15	1

No	部 品 名		
35	ロックワッシャ	4029-01	4
36	エアフィルター	1033-09	1
37	オイルレベルゲージ	3039-07	1
38	モーター	4027	1
39	ラジエーションファン	3036-04	1
40	ストレンリリーフブッシング	4051-05	2
41	エアータンク	4001-28F	1
42	モーター取付け台	4039-01	
43	モーター取付けボルト	4035-03	4
44	ナット	4024-08	4
45	タンクホイール	4002-05	2
46	プレートワッシャ	4024-01	2
47	割りピン	4004-02	2
48	ゴムキャップ	4033-01	4
49	ハンドカバー	4034-01	1
50	ドレンコック	4005-01	1
51	チェックバルブ	4014-10	1
52	圧力計	4012-20	1
53	エアコックアセンブリー	4015-01	1
54	圧カスイフチ	4016-02	1
55	ニッブル	4009-01	2
56	アンローテングチューブ	1019-08	1
57	アンローテングチューブナット	1037-06	1
58	ケーブル	4053-79	1
59	電気コード	4047-10	1
60	鋼製三方パイプ	4011-01	1
61	安全弁	4006-01	1
62	エアコック	4013-01	1
63	アンローテングエルボー	1017-01	1
64	閉端端子	4023-03	2
65	オイル	3042-01	1
66	丸状ホルト	4044-24	1
67	プレートワッシャ	4024-15	1